

KSN 通信 VOL.110

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

東京「神田祭」京都「祇園祭」と並び、日本三大祭とされる大阪の「天神祭」。天神祭は、毎年 7 月 24 日に宵宮が、翌 25 日に本宮が行われます。お祭りの中心は大阪天満宮で祀られている菅原道真公で、市内の繁栄ぶりを道真公の御神霊に見ていただき、さらなる繁栄を祈願するために氏地を巡行します。この巡行で有名なのが、本宮の日に行われる陸渡御、船渡御で、特に船渡御は千年以上も前に始まり、大阪とともにその古い歴史を歩んできました。船渡御がはじまり、祭の最後を飾るのは「奉納花火」です。大川を渡る船の篝火と約 4,000 発の花火のコラボレーションはとても美しく、幻想的です。



■ KSN ニュース

■ 消防署の定期立入査察を受けました

先般、堺市西消防署の立会いのものと、年に一度の消防署による定期立入査察を受けました。場内すべての設備をより安全かつ円滑に運営管理していけるようご指導いただき、今回も特に問題はないとの評定をいただきました。

今後も従業員一同、「安全第一」を念頭に置き、職務に励んで参りたい所存でございます。



灯油タンク脇に設置している大型消火器の点検中。



灯油タンクの計器類等の点検をしています。

■ 環境ニュース

■ 温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(GOSAT)の観測データに基づくメタンの全大気平均濃度データが公開されました

環境省、国立環境研究所 (NIES) 及び宇宙航空研究開発機構 (JAXA) が共同で開発した世界初の温室効果ガス観測専用の衛星「いぶき」(GOSAT)による、平成 21 年 5 月から平成 29 年 2 月までの約 8 年間の観測データをもとに、地上から上空までの「地球大気全体 (全大気)」の月別メタンの平均濃度が算出され、NIES ホームページより公開されました。「いぶき」の観測データによると、月別平均濃度は晩秋・冬に極大、初夏に極小という季節変動をしながら年々上昇しており、平成 29 年 1 月には過去最高の約 1,815ppb を記録しています。このような地球規模のメタン濃度の動向は「いぶき」の観測によって今回世界で初めて示されたもので、衛星による温室効果ガス観測の重要性を表すものと言えます。